

日本計画行政学会 第48回全国大会

2025 9.12-13

会場：宮城大学大和キャンパス
宮城県黒川郡大和町学苑 1-1

地方創生
2.0

計画行政と

日本計画行政学会第48回全国大会のテーマは「計画行政と地方創生2.0」とする。
2014年に施行された「まち・ひと・しごと創生法」に基づき展開された地方創生は一部の地域で成功を取めたものの、普遍化することなく東京一極集中の流れを変えるまでには至らなかったと結論付けられた。このような中、日本政府は「地方創生2.0」をスローガンに、新たな地方創生を展開することにした。地方創生2.0は地方の成長型経済の確立にむけて、地域の総需要拡大や域外間連携による交流人口増大を目指していくこととした。これまでの国や地方の縦の関係は横へ関係と展開し、競争から協力の時代へ向かっていくことを目標に展開される。その過程の中では、デジタルトランスフォーメーション(DX)等の推進が求められ、新技術の活用も注目される。
本大会では報告やワークショップを通じて、前回からの改善点を踏まえながら展開される地方創生2.0がもたらす計画行政について幅広い視点からの議論を期待する。